

## 旧平群小学校幼稚園保育所跡地施設利活用事業に係る事業者選定の基本方針

### 1 プロポーザル方式の採用理由

旧平群小学校及び旧平群幼稚園並びに旧平群保育所は、地域コミュニティの核施設であったが少子化により小学校と幼稚園が平成 24 年 3 月、保育所が平成 29 年 3 月に閉校閉園された。

隣接する天神社は、文和 2 年（1353 年）京都北野天神を勧請したのが創始とされ、社宝として保存されている「紙本著色天神縁起絵巻」は千葉県指定有形文化財に指定されている。

また、校舎の裏山から望む伊予ヶ岳は、標高 336.6m で富山（とみさん）・御殿山（ごてんやま）とともに富山（とみやま）三山の一つで、“岳”と呼ばれるその山容は、高く険しく奇岩がそびえ立つ南房総の名山である。頂上近くには、雨乞いの「青龍権現」が祀られ、中腹には頼朝ゆかりの「鳩穴」がある。

学校敷地はその登山道、参道にも面しており南房総市の歴史史跡の観光資源への支援施設としても重要な位置を占めている。

そのため、施設の利活用に対しては、既存の景観的雰囲気にも十分配慮し、雇用創造と観光振興にもつながり、地域の賑わいと活気に貢献することが必要である。

そのようなことから、本業務を進めるにあたっては、既存施設の有効活用及び地域活性化を目指した継続的な維持管理能力や総合的な経営能力が求められる。

したがって、幅広い分野にわたる豊富な知識や経験、創造性、技術力及び問題解決力の優れた事業者を必要とする。

よって、業者の選定にあたっては、単に予算の範囲内において価格競争入札で業者選定を行うのではなく、最も優れた課題解決能力と創造能力をもつ業者を選定する必要があり、企画提案方式（プロポーザル方式）による選定が適当であるため、公募型プロポーザル方式とする。

### 2 期待できる効果

空き公共施設の利活用及び市民の雇用創出や地域経済の活性化が図られ、新たな財源確保につながる。

公募型プロポーザル方式を採用することにより、事業者のもつ、知識・技術・経験などを総合的に評価し、決定することができる。

### 3 事業スケジュール

旧平群小学校幼稚園保育所跡地施設利活用事業に係るプロポーザル実施計画のとおり

### 4 審査方法等

旧平群小学校幼稚園保育所跡地施設利活用事業募集要領のとおり